【開催報告】2026年度 名大ラボツアー

名古屋大学協力会

開催日　2026年10月30日（金）
見学先　名古屋大学医学部附属病院内
メディカルxRセンター
（名古屋大学鶴舞キャンパス）
スケジュール　15:00～16:00　講演
16:00～17:00　VRシミュレータ体験
17:15～18:30　交流会
参加者数　20名（名大協力会会員、岐阜大協力会会員、
研究交流クラブ会員）

・講演①「名古屋大学メディカルxRセンターの概要
－ 医療分野におけるVR」
講師：名古屋大学大学院医学系研究科 メディカルxRセンター
センター長　藤原 道隆
・講演②「VRを活用した医療 ― 企業との取り組み」
講師：名古屋大学大学院医学系研究科 メディカルxRセンター
病院講師　中西 香企

【講演①】



VR/XR技術の医療分野応用の歴史から現状に始まり、メディカルxRセンターの誕生から現在までの取組みを紹介いただきました。メディカルxRセンターが工学系、情報系のアカデミアだけでなく、多くの企業と共同で行っている様々な研究内容が説明され、医療スタッフのみならず医療機器関連のメーカー向けの教育活動も行っていることが報告されました。現代の医療やヘルスケアにおけるアートの意義や、気候変動問題も医療者や医工研究者にとって喫緊の大きな課題であることもお話しいただき、医療を幅広い視点から考える機会となりました。

【講演②】

医療現場の課題と企業の技術を結びつけ、VRを医療に活用する産学連携の取り組みについて紹介いただきました。まず、医療現場の困りごとを起点に企業と対話し、大学病院の環境で検証、臨床応用へ繋げるセンターの役割を解説。また、VRデジタル療法を活用した術後せん妄予防の臨床研究など、企業との連携から新たな医療の可能性を広げる具体的な事例が紹介されました。



【VRシミュレータ体験】



手術機器ギャラリー内のVRシミュレータを操作し、手術体験をしました。
実際に医療スタッフの教育に使われている機器で、思い通りに器具を動かすことの難しさや、繊細な操作が求められることを体感しました。